



2017年8月23日(水)、大阪大学中之島センターにて
恒例の行動経済学研究センターシンポジウムを開催いたします。

第14回目となる今回のテーマは「働き方改革」。

長時間労働を減らし、年齢や性別に関わらず活躍できるような社会にするという
「働き方改革」が進められています。

長時間労働の問題は、生産性を低下させたり、メンタルヘルスを悪化させたりすることです。

たとえ一人一人の従業員が長時間労働の負の側面の存在を理解していても、
上司や同僚が長時間労働をしている環境では、自分だけ長時間労働をやめることは難しいのです。
そこで、国や企業として長時間労働を防ぐようなルールを作っていくことが必要です。

しかし、あまりに厳しいルールだと、生産性に悪影響を与えてしまう可能性もあります。

長時間労働は、メンタルヘルスにどのような影響を与えるのか。

どのような人が長時間労働をしがちなのか。

長時間労働を防ぐような仕組みとしては何が有効なのか。

本シンポジウムでは、経済学から長時間労働の改善策を考えます。

多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

【開催概要】

大阪大学社会経済研究所・第14回行動経済学研究センターシンポジウム

「働き方改革」

日時：2017年8月23日(水) 19:00-20:30

場所：大阪大学中之島センター10階 佐治敬三メモリアルホール

主催：大阪大学社会経済研究所

共催：行動経済学会

後援：一般財団法人 アジア太平洋研究所 (APIR)

協力：大阪大学21世紀懐徳堂

講演：『人事データ活用で考える働き方改革』

大湾 秀雄 東京大学社会科学研究所教授

『長時間労働とココロの経済学』

黒田 祥子 早稲田大学教育・総合科学学術院教授

『長時間労働しがちな人』

大竹 文雄 大阪大学社会経済研究所教授、一般財団法人アジア太平洋研究所上席研究員

講演後、ディスカッション・質疑応答を行います。

司会：大竹 文雄

参加費：無料・先着196名

参加申込：本ウェブサイトまたは e-mail、お電話でお申し込みください。

※e-mail、お電話でお申し込みの場合は、お名前（ふりがな）、性別、ご所属（企業名、大学名、定年退職、主婦など）、ご連絡先（メールアドレスや お電話番号）と、このシンポジウムをどちらでお知りになったかをお知らせ下さい。

**ご注意：メイン会場満席のため、別室でテレビ中継をご覧頂くことになります。
予めご了承の上お申し込み下さいますようお願いいたします。**

お申し込みはこちらから

【講演者・司会者紹介】

大湾 秀雄（講演者）

東京大学社会科学研究所教授、経済産業研究所ファカルティフェロー。
東京大学理学部卒業後、野村総合研究所でエコノミストを務める。コロンビア大学経済学修士。スタンフォード大学経営大学院博士（Ph.D. in Business）。ワシントン大学オーリン経営大学院助教授、青山学院大学国際マネジメント研究科教授などを経て2009年から現職。
専門は人事経済学、組織経済学、労働経済学、および産業組織論。
企業の人事政策、組織形態、チーム生産、企業内イノベーションに関する理論および実証研究を行う。
著書に『日本の人事を科学する 因果推論に基づくデータ活用』（2017年日本経済新聞出版社）等がある。



黒田 祥子（講演者）

早稲田大学教育・総合科学学術院教授。
慶應義塾大学経済学部卒業後、同学にて博士号取得（商学）。
日本銀行金融研究所、一橋大学経済研究所助教授、東京大学社会科学研究所准教授を経て、2014年から現職。
専門は労働経済学、応用ミクロ経済学。
著書に『労働時間の経済分析—超高齢社会の働き方を展望する』（2014年日経・経済図書文化賞、2015年労働関係図書優秀賞受賞）、『デフレ下の賃金変動』等がある。



大竹 文雄（講演者・司会者）

大阪大学社会経済研究所教授。
京都大学経済学部卒業後、大阪大学でPh.D.取得（経済学）。
大阪大学経済学部助手、大阪府立大学経済学部講師等を経て、2013年-2015年は大阪大学理事・副学長を務める。
専門は、労働経済学、行動経済学。
著書に『日本の不平等』（2005年サントリー学芸賞、同年日経・経済図書文化賞、2008年日本学士院賞）『経済学のセンスを磨く』等がある。
NHK・Eテレの経済学教養番組「オイコノミア」にお笑い芸人のピース・又吉さんと出演中。



【会場案内】

大阪大学中之島センター10階 佐治敬三メモリアルホール

〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-53

TEL: 06-6444-2100

[交通案内はこちらから](#)

【お問い合わせ】

大阪大学社会経済研究所附属行動経済学研究センター（担当：大石）

TEL: 06-6879-8588

e-mail: rcbe-symp@iser.osaka-u.ac.jp

